

# 医療を考える会

NPO 法人医療を考える会発行 平成 19 年 11 月 16 日 No. 5

住所 渋谷区代々木 2-24-7 代々木グリーンハイム 210 号

TEL 03-3375-6151 / FAX 03-3299-5275

メールアドレス iryo-kangaeru@walt'z.ocn.ne.



## 第 3 回総会開催

10 月 28 日（日）、渋谷区代々木八幡区民会館にて「NPO 医療を考える会」第 3 回総会が行われました。会場では参議院に送付したアンケート回答などの各種資料が置かれ、関係書籍の販売もされるなど、総会ならではの盛り上がりでした。登録正会員 110 名のうち参加者 27 名（委任 42 名）、賛助会員 8 名、非会員 6 名の計 41 名で開催され、活動および決算報告に続き、来年度の活動計画と予算案が発表され、いずれも承認されました（別紙参照）。

今年度は、保険治療を受けやすくするための勉強会を各地域で開くなど、会員の声を反映した活動をより充実させてゆきたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。



（手前から議長の堀内さん・鳥海さん）

## アユルベータの健康法

幡井先生講演会



（講演する幡井先生）

総会に引き続き、ハタイクリニック所長幡井勉医師による講演「アユルベータの健康法」が行われました。パソコンのパワーポイントによる、ビジュアルに訴えかける講演でした。温めたオイルを用いて眼球や腰部を温める治療は疼痛緩和や体調改善に有効であり、そのオイルを額に垂らす治療法はうつ症状改善に有効などのお話は、慣れれば誰でも行える療法です。自分の体質を知り、食べ物や植物の性質を深く理解し、生活改善に活用する伝統医学の考え方と知識は、漢方医学とも共通しています。健康生活に十分活用できるものと思います。

講演後は多数の方から質問が出され、予定時間をオーバーしてしまうほど、熱気あふれる時間となりました。

資料ご希望の方は事務局までご連絡ください。

## ひとこと発言

### 「はり・きゅう・按摩マッサージ治療を健康保険で」

最後に、「はり・きゅう治療、按摩マッサージ治療を健康保険で」というタイトルで設けた“ひとこと発言”の時間では、4名の方々から症例報告、治療を受けた体験談、営業開発の提案、署名運動の呼びかけなど様々な角度からの発言がありました。

以下「」内は原稿より抜粋したものです。

#### ① 堀内栖美子さん

##### 《症例報告/81歳・男性》

平成15、16年に2度肝臓ガンの手術を受ける。その後19年6月から相葉鍼灸治療院で接触鍼温灸光線治療を始める。7月のGOTは116、GPTは124だったが、8月にはそれぞれ31、15に減少。本人はもとより「家族知人も驚くほどの値」。現在も治療を続行中。「以前と違い食事も良く摂れるようになった」「治療回数は35回になりますが自分ではなんとかあと10年は頑張っただけで家族を守ってやっていけるかなと思う次第」。また、書かれた文章の中で切々と鍼灸マッサージ治療の保険適用を訴えていらっしゃいます。

#### ② Hさん

##### 《受療体験》

5月に突然転倒し骨折。パーキンソン病と診断される。「全身に影響が及び」「日常からだを動かすのも苦しい毎日でした」薬が処方されたが「服用すると気分が悪くなるのであまり使用しませんでした」「治療らしい治療はしてもらえないで悩んで居りました」以前別件で治療を受けた相葉鍼灸治療院を思い出して通院、接触鍼温灸光線治療を受ける。治療回数16回を数え「大変効果があり驚いています」現在は「一人でバ

スに乗り通うことができるようになり」「体が軽くなり日常の動作もよくなりました」また、ご自身は一昨年まで歯科医をしておられたのですが、止められたとのこと。医療制度の矛盾に大いに疑問を抱かれたのもその原因の一つだそうです。国に対しては「鍼灸光線療法その他東洋医療を保険制度に取り入れて医療費の削減を計ってください」と訴えかけ、お話が締めくくられました。

#### ③ 瀬川信幸さん

##### 《営業開発の提案》

有料老人ホームなどへ“NPO 法人医療を考える会”の看板でボランティア活動からアプローチしてみてもどうだろうか。その後の営業開発につながるのでは、とのご提案でした。

##### 《症例報告/70歳・男性》

現在まで3度脳梗塞と脳出血を繰り返す。3度目には5ヶ月間入院、一生車椅子と言われてしまう。身体障害者2級、蓄尿バッグ装着。その後、瀬川さんが訪問リハビリマッサージ治療を行うことに。当初は寝返りもできず、発語も難しかった。ご本人の希望「北海道にいる兄に杖をついて飛行機に乗り、会いに行くこと」奥様の希望「病院のリハビリ室のPTの前を、杖をついた夫と腕を組んでしゃあしゃあと歩くこと」大好きなダンス歩行訓練などを取り入れて、現在は寝返りもでき、体重移動がうまくなり、積極的に歩行を希望し、杖歩行訓練の準備段階に入るまでになった。本人・家族・訪問看護師・マッサージ師の連携がうまくゆき、大きな成果が得られた一例であるとの報告でした。

### ③ 山口景子さん

#### 《署名運動への呼びかけ》

神奈川の『医療保険を考える会』役員の山口さんから、厚生労働大臣あての要望書と署名運動への呼びかけがありました。「鍼・灸・按摩・マッサージ・指圧等で病気の治療を受けたい時でも、直接「保険証」持参で治療が受けられるように、国の制度を変えていただきたい」というのがその主旨です。署名用紙を添付しましたので、皆様のご協力よろしくお願いたします。



(幡井先生を囲んで)

#### みなさんお便りをください

高齢者や障害者に厳しい医療や福祉の現状です。医療は、医療保険で患者が必要とする医療が安心して受けられるように、声を上げていきましょう。

みなさんのご意見や思いを会報にお寄せ下さい。

\*\*\*アンケートより\*\*\*

#### 1 事業計画・予算などについて

- ・ 活動予算を増やすようにしなければならない。

#### 2 幡井勉先生の講演について

- ・ 今回で2回目の話を聞かせていただき、より身近に感じるようになりました。健康管理の参考にさせていただきます。
- ・ 具体的な話もあり、参考になりました。
- ・ 時間が足りない。

#### 3 その他

- ・ 神奈川の医療保険を考える会の要望書の署名活動を、積極的にNPO法人「医療を考える会」としてもやっていったらよいと思います。
- ・ 出席されている方々の紹介を簡単にいただければ。時間がかかるかもしれませんが、簡単に。

#### 4 NPO法人「医療を考える会」の活動に望むことやアイデアなど。

- ・ 会報に人物紹介など、先生方の話を載せて頂けたら。
- ・ 「要望書」について、多くの人の目にふれるように、もっともっとアピールしていただきたい。
- ・ 神奈川の医療保険を考える会と連携を蜜にしたら良い。

今後の活動と誌面作りに参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

\*\*\*\*\*